

# すみよし

## 第67号

発行所 社会福祉法人 一 寿 会  
 仙台市泉区住吉台西二丁目7番地6  
 電話 022-379-8030  
 発行者 理事長 関 野 愉

- 住吉台こども園  
 仙台市泉区住吉台西二丁目7番地6 TEL(022)379-0164
- 仙萩苑 (障害者支援施設)  
 仙台市泉区住吉台西二丁目7番地6 TEL(022)379-8030
- 一寿園 (就労継続支援B型事業)  
 仙台市太白区富田字南ノ西26番地 TEL(022)243-3447
- 長命ヶ丘つくしこども園  
 仙台市泉区长命ヶ丘三丁目20番10 TEL(022)772-0035
- 名取みたぞのこども園  
 名取市美田園五丁目3番地5 TEL(022)784-1020
- 名取あけぼのこども園  
 名取市増田六丁目1番40号 TEL(022)382-2711

印刷 令和6年7月10日  
 発行 令和6年7月12日



### ■ 仙萩園 (p8) ■ 一 寿会決算報告書 (p9)

#### ■ 住吉台こども園 (p2~p3)

- ・お店屋さんごっこ
- ・入園式・進級式
- ・体操教室



#### ■ 長命ヶ丘つくしこども園 (p3~p4)

- ・年長児カレーライス作り
- ・豆まき誕生会
- ・まなびタイム



#### ■ 名取みたぞのこども園 (p5~p6)

- ・サッカー教室
- ・お別れ遠足
- ・ひな祭り誕生会



#### ■ 名取あけぼのこども園

- ・クリスマス誕生会 (p6~p7)
- ・そりすべり遠足
- ・三歳未満児お楽しみデー



#### ■ 仙萩苑 (p8)

- ・日中活動
- ・新人紹介



#### ■ 一 寿園 (p10)

- ・避難訓練
- ・出店情報



# 住吉台っこども園

## お店屋さんごっこ



二月十五日にホールにてお店屋さんごっこが行われました。三歳以上児クラスの子どもたちが一ヶ月以上前からコツコツと品物作りに取り組み「楽しみだね」「早くやりたいな」と当日を心待ちにしていました。当日はホールに沢山の素敵な品物とお店が並びました。くま組さんはビスケットなどのお菓子屋さん、おもちゃ屋さん。ぞう組さんはケータイなどの電気屋さん、パン屋さん。きりん組さんはアイスなどのサーターワンと、たこ焼きやりんご飴などの屋台です。三歳未満児クラスの品物とお店が大興奮の子どもたち。自分で選んだ好きな物を紙袋に入れてニコニコ嬉しそうにお買い物を楽しんでいました。三歳以上児クラスはお店屋さんとお客さんに分かれてお買い物ごっこを楽しみました。お店屋さんになった子どもたちは「いらっしやいませ〜!」「おいしいですよ!」など元気な声でお客さん呼び、お店屋さんになりきっていました。お客さんは

「こっちにしようかな?」「どうしようかな?」と慎重に品物を選びながらお買い物を楽しんでいました。お買い物が終わった後は、お友だちと紙袋の中の買ったものを見せ合いっこしたりして満足そうな子どもたち。お友だちと協力する楽しさや取りが出来た喜び、品物が売れた時の達成感など色々なことを経験することが出来たお店屋さんごっこになりました。

(保育教諭 鈴木 美紗)



## 入園式・進級式



四月三日に入園式と進級式が行われました。午前中に入園式では、緊張している姿が見られながらも、保育教諭や保護者の方々に見守られ、温かい雰囲気の中で行うことが出来ました。担任の先生に一人ずつ名前を呼ばれると、保護者の方と一緒に立ち上がり、にこやかにお辞儀をする姿が見られました。アンパンマンのパペットを使ったお楽しみでは、音楽に合わせて体を揺らしたり、手を叩いてリズムに乗ったりと、緊張している様子だった子どもたちも笑顔になり、楽しい雰囲気で過ごすことが出来ました。

在園児による歌のプレゼントでは、元気に歌ったり踊ったりすることができ「かわいい」と言う声や温かい拍手が響き渡っていました。午後の進級式では、新しい担任の先生に名前を呼ばれると、張り切って大きな声で返事をしようとする姿があり、進級した喜びを感じることが出来ていたようでした。先生たちによるアンパンマンのパペットを使ったお楽しみでは、入園式と同様に音楽に合わせて体を揺らしたり笑顔で楽しんだり、ノリノリの子どもたちでした。これからの一年間も保育教諭やクラスのお友だち、異年齢児との関わりを大切にしながら、様々な経験を通して楽しく過ごしていきたいと思えます。(保育教諭 野澤 佳乃子)



# 体操教室



五月八日に「体操教室」が行われました。体操教室が大好きな子どもたちは、指導者が見えると笑顔で駆け寄り、「おはよう！」と元気よく挨拶をするなど、期待を持って参加する姿が見られました。初めは準備運動を行います。準備運動は指導者と一緒に数を数えながら行ったり、指導者の笛の合図をよく聞いて走ったり、ジャンプしたり、スキップをします。その後は一人一つボールを持ち、指導者に投げてもらったボールを走って取りに行き、帰りはボールを頭の上に乗せ、線の上を落ちないように歩きます。「見ててね！」と指導者や保育教諭に見てもらい、褒めてもらうとニコニコで喜んでいる子どもたちでした。またボールを上高く上げてキャッチしたり、途中で一度手を叩いてからキャッチする等、難しいのも一生懸命挑戦する子どもたち。何度も何度も繰り返し行うことで、出来るようになり、子どもたちの自信にも繋がりました。最後は「ボール転がし鬼」を行いました。ボールに当たらないようによく見たり、他にも周りのお友だちにも当たらないよう気を付け

て逃げる姿が見られました。今後も体操教室を通して、皆で体を動かすことの楽しさを味わい、様々な「出来た!」「やってみよう!」を感じ、自信や意欲に繋げていきたいと思えます。

(保育教諭 今野 咲季)



# 長命ヶ丘つくしこども園

## 年長児カレーライス作り



十二月十三日、五歳児の子どもたちがカレーライス作りを行いました。今回は園のお友だちに、自分たちで考えた美味しいカレーを作ることを目的に食育活動を行いました。事前に皆でどんなカレーを作るか話し合いました。具は豚肉、じゃがいも、にんじん、ブロッコリーを入れ、自分たちのクラスの「らいおん」の顔をモチーフにしたライオンカレーを作ることになりました。包丁を使うのは今回で二回目。使い方を再確認して、安全面と衛生面に配慮しながら、調理をスタートしました。じゃがいもは指先が出ないように猫の手で押さえ、上手に包丁で切るこことが出来ました。にんじんは、星やハートに型抜きをしましたが力のいる作業でした。美味しいカレーを作る為に、力を込めて頑張りました。給食の時間になると、自分たちが食べる「ライオンカレー」を作り始めました。皿の上にかレーとごはんを盛り付け、その上に野菜などをトッピングして「らいおん」の顔を描きます。星やハートの

にんじんは、カレーの周りにトッピングし、ごはんの上には、グリーンピースの目、頬には丸型のハム、鼻は干しぶどう、耳はスライスしたゆで卵、最後にブロッコリーで彩りを添えて、完成!子どもたちは、完成した「ライオンカレー」を見て、楽しそうな表情を浮かべていました。「食べるのがもったいなーい」という声も聞こえてくるぐらい、とても可愛いカレーが出来上がりました。五歳児さんが作ったカレーは、園の子どもたち皆で美味しくいただきました。どのクラスもおかわりを沢山してくれて、大盛況の食育活動になりました。

(栄養士 熊谷 直美)



# 豆まき誕生会



二月二日にホールで豆まき誕生会が行われました。誕生児のお友だちは、ステージ上でインタビューをされる  
と、少し緊張しながらも好きな食べ物や遊びを笑顔で教えてくれました。お楽しみでは豆まきの由来をクイズ形式で聞いた後に、みんなで「鬼のパンツ」のダンスを元気いっぱい踊りました。今年度は、0・一歳児クラスは保育室、二歳児クラスはホール、大きいクラスのお友だちは三クラスでホールに集まって豆まきを行いました。鬼の的や鬼の盾に驚き、涙を流して保育教諭にしがみついたり、走って逃げるお友だちもいましたが、「豆に見立てたカラーボールや新聞玉を「鬼は外!」「福は内!」と大きな声で言いながら、一生懸命投げて鬼を退治することが出来ました。鬼退治が無事に成功すると、へとへとなりながら「お腹すいた!」「早くご飯食べたい!」と、お誕生会のスペシャルメニューを楽しみにしていました。待ちに待った給食の時間に「鬼オムライス」が配られると「ちょっと怖い」「可愛くて食べるのがもったいない!」「美味しそう!」と鬼の顔



をしたオムライスに大興奮でモリモリ食べていました。鬼退治を頑張った後に美味しい給食を食べることが出来た大喜びの一日でした。  
(保育教諭 坂本 実優)

# まなびタイム



三月七日に、長命ヶ丘つくしこども園のらいおん組保育室にて、学研の講師の方による『まなびタイム』がありました。初めに、講師の先生と元気に挨拶を交わし、隣同士の席の友だちと紅白おはじきを使いながら、十は何と何の数字で出来ているのかを考えていきました。その答えをワークに記入したり、友だちと一緒に考えることで、楽しみながら数に興味を深めることが出来ていました。次に、CDから流れてくる音楽を聞いて、ワークの質問に答える、聞き取りワークを行いました。聞き取りワークでは、先生が準備をするようにと話した物に丸を付ける等、話を良く聞く大切さを改めて教えてもらいました。最後は、平仮名をワークになぞって書いていきました。講師の先生と一緒に書き順を言いながら空中に書いてみたり、ワークの線をなぞって書いたりすることで、ゆっくりと文字に触れることが出来ました。一人一人の様子を見守りながら、難しい所は一緒に書いたり、出来た所に花丸を赤ペンで書くことで、大いに褒め、満足感や自信に繋がれるようにしていき



ました。この日が最後のまなびタイムということで、一人一人これまで教えてもらった平仮名で講師の先生に書いた手紙を渡し、感謝の気持ちを伝えお別れの挨拶をすると、講師の先生から小学校でも頑張ってくださいと励ましの言葉をもらい、気持ちが高まっていた子どもたちでした。  
(保育教諭 慶徳 由香梨)

# 名取みだのこども園

## サッカー教室



十一月十七日に、ぞう組で最後のサッカー教室がありました。ぞう組になって初めての取り組みとなったサッカー教室も今回で三回目となります。

一回目の時には「サッカーってどうやるの?」「難しそう」と少し不安そうにしていた子どもたちも、回を重ねていく度に「楽しみ」「早くサッカーしたい」と、楽しみにする姿が見られるようになっていきました。サッカー教室が始まると、コーチの話を聞きながら、ボールを使って体操をしたり、簡単なゲームをしたりし、ボールに触れることを楽しみます。後半は子どもたちが待ちに待ったチーム対抗戦。相手のゴールにボールを入れた数だけ、コインを獲得出来るというルールで行いました。一生懸命にシュートを決め合い、試合終了の合図の後は、チーム皆でコインの数を数えます。十以上の数を声を揃えて数える姿や、チームの皆で協力する姿に成長が感じられました。年長児でもサッカー教室があることを知り、喜びながら期待を膨らませていた

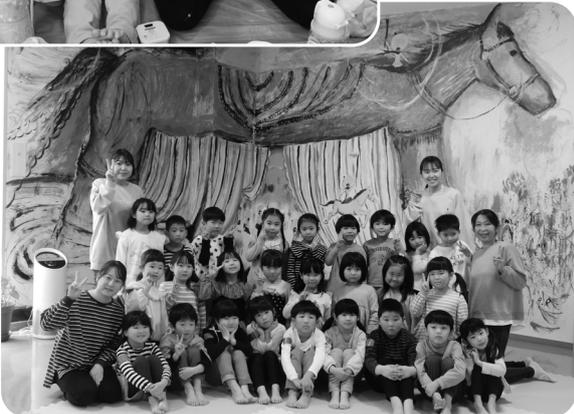
子どもたち。年中、年長の時期に専門のコーチにサッカーを教えてもらいながら、体を動かすことの楽しさ、試合をしてゴールを決める喜びや負ける悔しさ、またお友だちを応援する気持ちなど、子どもたちにとって、遊びの中から沢山の学びとなる機会になりました!  
(保育教諭 佐藤 優穂)



## お別れ遠足



二月二十八日に白石市にある「こじゅうろうキッズランド」にお別れ遠足に行きました。子どもたちは登園の際から楽しみにしていて、バスの中でも保育教諭やお友だちとの会話で盛り上がっていました。こじゅうろうキッズランドに到着し、施設内での約束事を教えていただいた後、子どもたちが真っ先に向かった先は大きな複合遊具のある「わいわいパーク」。ボルダリングや長い螺旋状の滑り台をはじめ、エア遊具や鉄棒、縄跳び等、様々な



遊具で伸び伸びと体を動かして楽しんでいました。天井まで届くロープの網に登っていく子もいて驚きました。沢山遊んだ後は、あんこちゃんのパネルシアター「へんしんトンネル」を見させていただきました。掛け声もあり、目を輝かせて楽しんでいました。子どもたちが心待ちにしていたお弁当タイムでは、あけぼのこども園のお友だちと交流をしながらの楽しいランチタイムとなりました。「おにぎりの中身、一緒だね」「何小学校?」等、会話にも花が咲き、園生活最後のお出かけ行事も楽しい時間となりました。  
(保育教諭 原 しおり)

# ひな祭り誕生会



三月一日、ホールでひな祭り誕生会が行われました。ステージには、雛人形が飾られ、「お内裏様とお雛様がいるね」「鏡餅もあるよ」等とひな祭りならではの雰囲気を楽しむ姿が見られました。今回は、感染症拡大防止の為に三歳未満児と三歳以上児に分かれ、二部制での誕生会となりました。三歳未満児クラスの誕生会では、三月生まれの地域のお友達も参加してくれました。少し恥ずかしそうにしながらも、インタビューに答える姿がとても可愛らしかったです。お楽しみでのひな祭



りに因んだペーパーサートでは、登場してくる人物や動物を指差ししたり「〇〇いた」と夢中になってお話ししたりする等、とても楽しんでくれました。三歳以上児クラスの誕生会では、ひな祭りの由来を聞いたり、歌を歌ったりしました。「ひな祭りは何の日？」と問いかけると「はい」とかっこよく手を挙げ「女の子が健康に過ごせますように」と願う日」と答える園児の姿がありました。様々な行事やその由来を知るところを大切にしていきたいと思えます。  
(保育教諭 山田 歩木)

# 名取あけぼのこども園

## クリスマス誕生会



十二月二十二日にクリスマス誕生会があり、今回は地域のお友だちにも参加していただきました。一人ずつインタビューをして、名前や何歳になったのか、クリスマスプレゼントは何が欲しいかを聞いていくと、恥ずかしがりながらも頑張ってお話してくれていました。先生たちからのお楽しみでは「もりのクリスマス」のパネルシアターを見ました。サンタさんや動物さんたちが出てきて、流れてくる歌に合わせて子どもたちも口ずさみながら楽しんで見えました。大きなクリスマスツリーも登場し、先生たちにツリーの飾りを持っていないか聞いていくと、エ



プロンのポケットやマットの下から次々と飾りが出てくるので、子どもたちは驚きと喜びを感じ、とても盛り上がっていました。ツリーが完成したところで、みんなで「いちごサンタクロースと踊りましょ」のダンスを踊りました。音楽に合わせて笑顔で踊ることをとても楽しんでいました。誕生会後、三歳以上児クラスはホールで会食をしました。クリスマスの特別メニューにわくわくする姿があり、どのメニューも喜んで食べていました。三歳未満児クラスではテーブルの配置を少し変え、クリスマスの制作が飾られているお部屋の中で食事を楽しむ姿が見られました。他のクラスのお友だちや先生たちと会話をしながら笑顔で過ごし、楽しいクリスマス会食となりました。  
(保育教諭 富澤 真知)



### そりすべり遠足



二月一日、五歳児の子どもたちが泉ヶ岳スキー場へそりすべり遠足に行ってきました。この日を楽しみにしていた子どもたちは元気いっぱいに登園してきてくれました。スキー場に着くと、名取とは違う一面真っ白の雪の量に子どもたちは大喜びの表情で、期待に胸を膨らませていました。一人一つのそりを持って、傾斜を駆け上り、自分の順番が来るまで楽しみにする様子が見られ、すべる時には「きゃー!」と喜びながらすべっていました。少し不安げな表情も見られましたが、保育



教諭に励まされながら勇気をだしてすべると、自信になったようで、その後何度もそりすべりを楽しむ姿も見られました。そりすべりの後は、待ちに待ったお弁当の時間となりとなり、オーエンス泉岳自然ふれあい館で皆で食べました。お家の人に作ってもらった特別なお弁当を友だちや保育教諭に嬉しそうに見せながら、美味しく食べる事が出来ました。友だちや保育教諭と一緒に冬ならではの遊びを体験し、沢山の笑顔が見られた一日となりました。今後も季節ならではの遊びを経験できるようにしていきたいと思えます。

(保育教諭 高橋 澄香)

### 三歳未満児お楽しみデー

三月七日に三歳未満児お楽しみデーを行いました。年度最後のお楽しみデーは線路沿いまでお散歩に行きました。二歳児さんは友だちと手を繋ぎ、0、一歳児さんは散歩車や避難車に乗ったり順番に先生と手を繋いで歩いたりしました。道路を渡る際、二歳児さんがまっすぐ手を挙げる姿があり成長が見られました。0、一歳児さんも真似をして手を挙げる姿が見られました。道中では広場や近所の家に咲く花を見つけ、友だちや先生たちと「綺麗だね」「ピンク色だね」等、春を感じながら楽しく歩きました。線路沿いに

到着すると「電車来るかな?」と楽しみに待つ姿が多く見られました。かすかに聴こえた踏切の音に反応し「あっちから電車来るよ!」と友だちや先生に嬉しそうに教えてくれる子もいました。目の前を通る電車に目を輝かせ「バイバイ!」と元気いっぱい手を振る子どもたちに汽笛を鳴らして応援してくれ、大喜びでした。こども園への帰り道では電車を見た感想を友だちと話し、嬉しそうな姿が沢山見られました。こども園へ到着すると事務所にいた先生に散歩での出来事を笑顔で沢山話し「楽しかった!」「また行きたい!」と大満足な様子の子どもたちでした。

(保育教諭 新関 春奈)



# 仙萩苑

## 日中活動



仙萩苑では、日中活動として余暇時間の充実に取り組んできました。レクリエーション運動やDVD鑑賞など入居者の皆様と一緒に楽しめる時間を準備してきました。四月、桜の開花予報が発表されました。そして十四日、中庭の桜も満開になりました。いざお花見へ！お花見会場へ安全に誘導を行い、満開の桜の下で楽しいひと時を過ごしていただきました。昨今は感染予防の為、公園でお散歩をしたり外出が厳しくなってきました。今後とも季節に応じた活動を行い、入居者ひとりひとりが笑顔で過ごしていけるよう取り組んでいきます。

(生活支援員 庄司 正広)



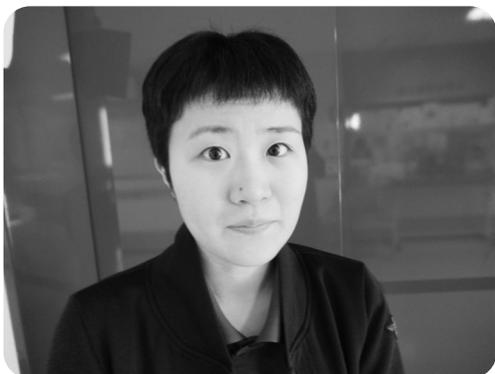
## 新人紹介



### 生活支援員

大窪 藍

入職させて頂き一年経ちました。技術知識共に社会人としても未熟極まりなく、ご迷惑をお掛けしております。職員の皆様に支えられながら、一年こそ過ぎましたが、日々貴重な体験をさせて頂いております。沢山の関わり合いの中で至らぬところを補いながら、皆様のお役に立てるよう精進して参ります。宜しくお願いたします。



### 医務

深澤 真友

十月より勤務しております。以前は病院やクリニックに勤めており、仙萩苑が初めての施設勤務となります。先輩の方に支えていただきながら、業務に携らせていただいております。学び続ける姿勢を忘れずに、笑顔を絶やさず頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。



## 決算報告

令和5年度一寿会決算を下記の通り報告致します。

## 令和5年度財産目録

(単位：円)

資産の部			負債の部		
項目	金額	摘要	項目	金額	摘要
流動資産	352,214,084		流動負債	88,107,618	
基本財産	711,373,708		固定負債	117,875,732	
その他の固定資産	763,189,956				
資産の部合計-①	1,826,777,748		負債の部合計-②	205,983,350	
差引正味財産(①-②)			1,620,794,398		

## 令和5年度貸借対照表

(単位：円)

資産の部			負債の部		
項目	金額	摘要	項目	金額	摘要
流動資産	352,214,084	預金・未収金他	流動負債	88,107,618	未払金・預り金他
固定資産	1,474,563,664	建物・土地・権利他	固定負債	117,875,732	設備資金借入金他
			負債の部合計	205,983,350	
			純財産の部		
			基本金	121,529,321	
			国庫補助金等特別積立金	485,260,028	
			その他の積立金	533,000,000	
			次期繰越活動収支差額	481,005,049	
			純財産の部合計	1,620,794,398	
資産の部合計	1,826,777,748		負債・純財産合計	1,826,777,748	

## 令和5年度収支計算書

(単位：円)

支出の部			収入の部		
項目	金額	摘要	項目	金額	摘要
就労支援事業支出	4,220,296		就労支援事業収入	2,392,257	
人件費支出	689,072,931	給与・社会保険料他	保育事業収入	655,502,111	
事業費支出	144,775,645	給食費・消耗品費他	障害福祉サービス等事業収入	279,487,213	
事務費支出	136,433,366	業務委託費・修繕費他	医療事業収入	94,182,889	
借入金利息支出	677,828	設備資金借入分	受取利息配当金収入	324,659	
元利償還金	11,461,500	設備資金借入金償還	その他の収入	2,603,259	雑収入等
固定資産取得費	4,786,540	車輛他	積立資産取崩収入	5,460,019	退職共済預け金返還金
ファイナンシャルリース債務の返済支出	6,015,166		その他の活動収入	377,230	
積立資産支出	54,531,800	各種積立金			
その他の活動支出	100,450				
支出の部小計	1,052,075,522				
当期繰越金	-11,745,885				
支出の部合計	1,040,329,637		収入の部合計	1,040,329,637	

# 一寿園

## 避難訓練



五月二十二日、快晴のもと避難訓練が行われました。今回は新しく入った利用者もいる為、避難経路を誘導し、走らないよう声がけをして避難しました。トラブルもなく無事外へ避難が完了しました。近年の災害について施設長から質問を交えたお話があり、皆さんよく聞いて答えていました。日本は自然災害の多い国と言われていますが、近年異常気象とともにこれらの自然災害が増加し、拡大する傾向にあるようです。日本に住んでいる以上、自然災害は避けられないという現実：



いつものように消火訓練もしました。新規利用者さんにも、もれなく消火体験してもらいましたが、説明通り上手に使用できていました。目標のがなかなか倒れず、水がなくなるまでに近づきながら消火する頼もしい利用者さんもありました。いざという時の為の訓練、備蓄、ガソリンは余裕をもって無くなる前に給油する等これからも備えていきましょう。

(職業指導員 渡辺 寿子)

## ふれあい製品フェア 出店情報

勾当台公園市民広場において、障害のある方が製作した「ふれあい製品」を販売する「ふれあい製品フェア」を開催します。お菓子やお弁当、新鮮野菜や雑貨など様々な商品を取り揃えております。一寿園は木工製品・印刷製品等出品しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

7月19日（金曜日）

午前10時30分～午後2時30分



## 編集後記

7月3日、20年ぶりに新紙幣が発行されました。いずれ我々のお財布にも入ってくる新紙幣。発行の目的は「偽造防止の強化」と「ユニバーサルデザイン」の導入だそうです。ここで一つ、新札の肖像にはどんな人物が選ばれたのか簡単に紹介しましょう。一万円札には、富岡製糸場の設立に携わるなど「近代日本経済の父」とも呼ばれる実業家の渋沢栄一。五千円札には、日本初の「リケジョ」とも言われる教育者の津田梅子。千円札には世界的な細菌学者の北里柴三郎。誰かに聞かれたらドヤ顔で答えてOK。知っていた方が賢く見られるかも!?